

(様式)

愛知県子ども会活動事例応募用紙

市町村名	一宮市	子ども会名	どんぐり子供会
活動名	<input type="checkbox"/> 地域との交流 <input checked="" type="checkbox"/> スポーツ活動 <input checked="" type="checkbox"/> 仲間づくり・技術習得 <input type="checkbox"/> 遊び体験 <input type="checkbox"/> 自然体験 <input checked="" type="checkbox"/> 異年齢交流 (主な該当項目に㊦点を記入してください) (事業名: ドッチボール練習)		
活動の内容	ドッジボール大会と、大会に向けての練習をしています。みんなで交通ルールを守って学校まで行き、準備運動、ランニング、キャッチボールをしてから練習試合をします。高学年は低学年を励まし、がんばってまとめています。今年は元気な一年生が多く、恐れることなく練習試合に参加しています。練習の後は整理運動をして、みんなで並んで帰ります。最後にチューペットがもらえることを楽しみに、がんばって歩きます。 父兄は引率や線審をすることで、普段かかわりのない子どもさんや父兄同士の交流をします。監督も父兄が担います。平等に温かく接することで信頼関係が生まれています。		
日時	2019年6月30日(日) 時間 8時00分 ~16時00分	場所	一宮市立向山小学校
予算	30000円	参加人数	子ども 26名 大人 23名
実施してよかったこと、楽しいと感じたこと、また、困った点等をどのように工夫したか等	<ul style="list-style-type: none">・チームワークが生まれ、より仲良くなった。・一年生は初めてのことなので、勝手がわからず混乱していた。上級生が声をかけることで、まとまることができた。・暑さで熱中症の心配があり、保冷剤を多めに持参したり、水分補給をこまめに行った。		
子どもたちの成長ぶりや心の変化や(感想)等	1年生の時は泣いて逃げ回っていたわが子が、6年生になり下級生を守っていたり、泣いている子に声をかけていたり、成長を感じた。練習で一緒にキャッチボールをしたら、親よりも強いボールを投げるようになっていて驚いた。練習後はぐったり疲れているが、次回の練習を楽しみにしている姿を見ると、たくましさを感じる。 よそのお子さんも、去年取れなかったボールをキャッチしていたり、上手に投げられるようになっていると嬉しくなる。夕方に、ご父兄と練習している姿を見て、やる気を感じた。		
HP掲載承諾	<input checked="" type="checkbox"/> 済 (㊦点の記載必須)	HP掲載承諾	<input checked="" type="checkbox"/> 済 (㊦点の記載必須)
			